

+出エジプト記

主は御業をイスラエルの民に見せ

ご自身の道をモーセにしめした (詩103:7)

1:9 彼は民に言った。「見よ。イスラエルの民はわれわれよりも多く、また強い。

(1列6:16) (1ヨハ4:4)

1:10 さあ、彼らを賢く取り扱おう。彼らが多くなり、いざ戦いというときに敵側についてわれわれと戦い、この地から出て行くことがないように。」

@霊的な解釈 @敵側について=御使い、神の軍勢

1:12 しかし、苦しめれば苦しめるほど、この民はますます増え広がったので、人々はイスラエルの子らに恐怖を抱くようになった。

1:21 助産婦たちは神を恐れたので、神は彼女たちの家を栄えさせた。

(NKJ) He provided households for them.

(NIV) He give them families of there own.(神は彼女たち自身の家族を与えた。(子どもが増えた?))

@家=◀ 1004. Bayith(בית)(バイヤス)2056回▶ house類(1637回)、household類(199回)、family(3)

これだけ見たら、建物を指すことが多いようだが、エス 4:14 「・・・しかし、あなたも、あなたの父の家も滅びるだろう。」のように家系を表すことも多い。

そのほかに◀ 1005. bayith (בית)44回▶(旧約の母音記号もまったく同じ)がある。

こちらは、「ベイト・エロヒム」などと書いて神殿を指す場合に用い

る。

2:3 しかし、それ以上隠しきれなくなり、その子のためにパピルスのかごを取り、それに瀝青と樹脂を塗って、その子の中に入れ、ナイル川の岸の葦の茂みの中に置いた。

モーセをかくまう事を両親が信仰により決心した（ヘブル11：23）

@（6:20）父の名＝アムラム 母の名＝ヨケベデ

2:7 その子の姉はファラオの娘に言った。「私が行って、あなた様にヘブル人の中から乳母を一人呼んで参りましょうか。あなた様に代わって、その子に乳を飲ませるために。」

2:9 ファラオの娘は母親に言った。「この子を連れて行き、私に代わって乳を飲ませてください。私が賃金を払いましょう。」それで彼女はその子を引き取って、乳を飲ませた。

@結局モーセの母がその子を育てた

@賃金をもらって育てた

@2:11～15 上部に線を引く

2:11 こうして日がたち、モーセは大人になった。彼は同胞たちのところへ出て行き、その苦役を見た。そして、自分の同胞であるヘブル人の一人を、一人のエジプト人が打っているのを見た。

2:12 彼はあたりを見回し、だれもいないのを確かめると、そのエジプト人を打ち殺し、砂の中に埋めた。

2:13 次の日、また外に出てみると、見よ、二人のヘブル人が争っていた。モーセは、悪いほうに「どうして自分の仲間を打つのか」と言った。

2:14 彼は言った。「だれがおまえを、指導者やさばき人として私たちの上に任命したのか。おまえは、あのエジプト人を殺したように、私も殺そうというの

か。」そこでモーセは恐れて、きっとあのことが知られたのだと思った。

2:15 ファラオはこのことを聞いて、モーセを殺そうと捜した。しかし、モーセはファラオのもとから逃れ、ミディアンの地に着き、井戸の傍らに座った。

2:16 さて、**ミディアン**の祭司に七人の娘がいた。彼女たちは父の羊の群れに水を飲ませに来て、水を汲み、水ぶねに満たしていた。

ミディアン＝アブラハムの第三の妻の4番目の子ども

創世記 25:1 アブラハムは、再び妻を迎えた。その名はケトラといった。25:2 彼女はアブラハムに、ジムラン、ヨクシャン、メダン、**ミディアン**、イシュバク、シュアハを産んだ。

2:19 娘たちは答えた。「一人のエジプト人が、私たちが羊飼いたちの手から助けてくれました。そのうえ、その人は私たちのために水汲みまでして、羊の群れに飲ませてくれました。」

3:1 モーセは、ミディアンの祭司、しゅうとイテロの羊を飼っていた。彼はその群れを荒野の奥まで導いて、神の山**ホレブ**にやって来た。

@ホレブ＝砂漠の意味

ホレブ」 = ◀ 2722. Choreb (חֹרֵב) 17 回 ▶ 砂漠の意味(BLB)

3:2 すると【主】の使いが、**柴の茂み**のただ中の、燃える炎の中で彼に現れた。彼が見ると、なんと、**柴**は燃えているのに**柴**は燃え尽きていなかった。

柴 = ◀ 5572. seneh (סֵנֶה) 6 回 ▶ とげのある低木、perhaps blackberry bush(BLB)(HUB)

3:3 モーセは思った。「近寄って、この大いなる光景を見よう。なぜ**柴**が燃え

尽きないのだろう。」

3:4 【主】は、彼が横切って見に来るのをご覧になった。神は柴の茂みの中から彼に「モーセ、モーセ」と呼びかけられた。彼は「はい、ここにおります」と答えた。

柴、柴の茂み ◀ 5572.(סֵנֶה) seneh 6回 ▶ おそらく黒莓の木（バラ科キイチゴ属の落葉低木で、学名は *Rubus mesogaeus*

この単語が登場するのはこの箇所以外では申命記 3 3 : 1 6 のみ

申 33:16 地とそこに満ちているものの賜物、柴の茂みの中におられた方の恵み、これらがヨセフの頭の上に、その兄弟たちの中から選り抜かれた者の頭の頂に臨むように。

@呼びかけられた=召しを与えた

3:7 【主】は言われた。「わたしは、エジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、追い立てる者たちの前での彼らの叫びを聞いた。わたしは彼らの痛みを確かに知っている。

苦しみ= ◀ 6040. Oniy(אֲנִי) (オニ) 36回 ▶ 苦しみ、貧しさ

叫ぶ= ◀ 6818. Tseqah(צִעַקָה) (ツエアカー) 21回 ▶ 叫び

痛み= ◀ 4341. Makob(מָקוֹב) (マコーブ) 16回 ▶ 痛み

3:12 神は仰せられた。「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ。あなたがこの民をエジプトから導き出すとき、あなたがたは、この山で神に仕えなければならない。」
仕える= ◀ 5647. abad(עָבַד) アバッド 289回 ▶ serve 系の訳 203回、礼拝系 13

回、耕す系 10 回

ただし日本語の聖書と KJV では「礼拝」とは出てこない。KJV で信者を礼拝者としては出てくる

(NAS)worship (KJV)serve (INT) worship

礼拝という訳はその他の箇所では

礼拝

出エ 3:12 (NAS) worship (KJV)serve (INT) worship (改 2)(改 4)仕える

出エ 12:31 (NAS) worship (KJV)serve (INT) worship (改 2)(改 4)仕えよ

申 6:13 (NAS) worship (KJV)serve (INT) worship (改 2)仕えなければならぬ (改 4)仕えなさい

詩 2:11 (NAS) worship (KJV)serve (INT) worship (改 2)(改 4)仕えよ

イザヤ 19:21、(NAS)worship (KJV)do (INT)worship (改 2)(改 4)仕え

イザヤ 19:23 (NAS) worship (KJV)serve (INT) worship (改 2)(改 4)仕える

礼拝者：

2 王 10:19、2 王 10:19、(NAS)(KJV)(INT)worshippers (改 2)(改 4)信者

2 王 10:21、(NAS)(KJV)(INT)worshippers (改 2)(改 4)信者

2 王 10:22、(NAS)(KJV)(INT)worshippers (改 2)(改 4)信者

2 王 10:23、2 王 10:23、(NAS)(KJV)(INT)worshippers (改 2)(改 4)信者

@これが、あなたのためのしるしである=その時は確認できないしるし（19：2）で成就

3:13 モーセは神に言った。「今、私がイスラエルの子らのところに行き、『あなたがたの父祖の神が、あなたがたのもとに私を遣わされた』と言えば、彼らは『その名は何か』と私に聞くでしょう。私は彼らに何と答えればよいのでし

ようか。」

@モーセはかつて自分の民に拒絶された傷がある

3:14 神はモーセに仰せられた。「わたしは『わたしはある』という者である。」
また仰せられた。「あなたはイスラエルの子らに、こう言わなければならない。
『わたしはある』という方が私をあなたがたのところに遣わされた、と。」

3:15 神はさらにモーセに仰せられた。「イスラエルの子らに、こう言え。『あ
なたがたの父祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神、【主】が、
あなたがたのところに私を遣わされた』と。これが永遠にわたしの名である。
これが代々にわたり、わたしの呼び名である。」

3:19 しかし、エジプトの王は強いられなければあなたがたを行かせないこと
を、わたしはよく知っている。

3:22 女はみな、近所の女、および自分の家に身を寄せている女に、銀の飾り、
金の飾り、そして衣服を求め、それを、自分の息子や娘の身に着させなさい。
こうしてあなたがたは、エジプト人からはぎ取りなさい。

はぎ取る = ◀ 5337. natsal (נָטַל) 213 回 ▶ はぎ取る、略奪する、自分を救い出
す、奪い取る

◀ 5342. netser ▶ (N)若枝(イザヤ 11:1)とはスペルが違う(最後がL
ではなくR)

4:10 モーセは【主】に言った。「ああ、わが主よ、私はことばの人ではありません。
以前からそうでしたし、あなたがしもべに語られてからもそうです。私
は口が重く、舌が重いのです。」

@昔は雄弁だった（使徒7：22）

@語られてからも＝あなたが共にいたとしても

4:14 すると、【主】の怒りがモーセに向かって燃え上がり、こう言われた。「あなたの兄、レビ人アロンがいるではないか。わたしは彼が雄弁であることをよく知っている。見よ、彼はあなたに会いに出て来ている。あなたに会えば、心から喜ぶだろう。

アロン＝三歳年上

4:22 そのとき、あなたはファラオに言わなければならない。【主】はこう言われる。『イスラエルはわたしの子、わたしの長子である。

長子＝(改2)初子

4:31 民は信じた。彼らは、【主】がイスラエルの子らを顧み、その苦しみをご覧になったことを聞き、ひざまずいて礼拝した。

ひざまずいて＝◀ 6915. qadad (777)15回▶おじぎする、ひざまづく

礼拝した＝シャハー◀ 7812. shachah () 172回▶ひざまづく、礼拝する ★
(NAS)(KJV)(INT) *worship (改4)礼拝した

5：2 主とはいったい何者か」

@ただし（8：8）で主を認めるようになる

5:3 彼らは言った。「ヘブル人の神が私たちと会ってくださいました。どうか私たちに荒野へ三日の道のりを行かせて、私たちの神、【主】にいけにえを献げさせてください。そうでないと、主は疫病か剣で私たちを打たれます。」

◀ 6293.(פגה) paga 46回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、

とりなす、会う、出会う

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。
会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨ
シュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ
2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る
(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負
わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エ
レミヤ 36:25)。

5:7 「おまえたちは、れんがを**作る**ために、もはやこれまでのように民に藁
を与えてはならない。彼らが行って、自分で藁を集めるようにさせよ。

5:14 ファラオの監督たちがこの民の上に立てた、イスラエルの子らのかしら
たちは、打ちたたかれてこう言われた。「なぜ、おまえたちは決められた量の
れんがを、昨日も今日も、今までどおりに**仕上げない**のか。」

作る、仕上げる=◀ 3835. Laban(לָבָן)(ラバーン) 8回▶ 白くされる、作る(創世
記 11:3)

詩編 51:7 ヒソブで私の罪を除いてください。そうすれば私はきよく
なります。私を洗ってください。そうすれば私は雪よりも白くなりま
す。

イザヤ

1:18 「さあ、来たれ。論じ合おう。——【主】は言われる——たと
え、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。た
とえ、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。

バベルとエジプトの労働の「レンガを作る(Ge11:3)(Ex5:7、14)」以外で「作る」と訳されたことはない。

5 : 1 9 これは悪い事になった。

5:20 彼らは、ファラオのところから出て来たとき、迎えに来ていたモーセとアロンに**会った**。

◀ 6293.(פגא) paga 46 回▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす、会う、出会う

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1 サム 22:17)。打ちかかる(1 サム 22:18) (2 サム 1:15)。討ち取る (1 列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

6:3 わたしは、アブラハム、イサク、ヤコブに**全能の神**として現れたが、**【主】**という名では、彼らにわたしを知らせなかった。

全能の神 = ◀ 410. El(אֱלֹהִים) 248 回▶ ◀ 7706. Shadday(יְשׁוּבָה)(シャダーイ) 48 回▶ (N)

主= ◀ 3068. Yhvh(יהוה)(エフワー) ▶

(KJV) JEHOVAH

なぜか(KJV)では次の4か所で Jehovah と訳される 出 6:3 詩篇
83:18 イザヤ 12:2 イザヤ 26:4

出 6:3 わたしは、アブラハム、イサク、ヤコブに全能の神として現れたが、【主】という名では、彼らにわたしを知らせなかった。

詩 83:18 こうして彼らが知りますように。その名が【主】であるあなただけが全地の上におられるいと高き方であることを。

イザ 12:2 見よ、神は私の救い。私は信頼して恐れない。ヤハ、【主】は私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。

イザ 26:4 いつまでも【主】に信頼せよ。ヤハ、【主】は、とこしえの岩だから。(ヤハ◀ 3050. Yah ▶)

6:20 アムラムは自分の叔母ヨケベデを妻にした。彼女はアロンとモーセを産んだ。アムラムが生きた年月は百三十七年であった。

ヨケベデ=モーセの母

6:23 アロンは、アミナダブの娘でナフシヨンの妹であるエリシェバを妻にし、彼女はアロンにナダブとアビフ、エルアザルとイタマルを産んだ。

エルアザル=◀ 499. Elazar(אֵלְעָזָר) (エルアザル)72回▶ 「神は助けた」の意味
似た言葉◀ 461. Eliezer(אֵלִיעֶזֶר)() 14回▶

7:1 主はモーセに仰せられた。「見よ。わたしはあなたをパロに対して神とし、あなたの兄アロンはあなたの預言者となる。

7:1 【主】はモーセに言われた。「見よ、わたしはあなたをファラオにとって
神とする。あなたの兄アロンがあなたの預言者となる。

7:10 モーセとアロンはファラオのところに行き、【主】が命じられたとおりに
行った。アロンは自分の杖をファラオとその家臣たちの前に投げた。すると、
それは蛇になった。

蛇 = ◀ 8577. tannin (タニン) (תַּנִּין) 27 回 ▶ 蛇(Ge7:10)、竜、海の獣(Ge 1:21)

◀ 5175. nachash ▶ 蛇(Ge3:1)とは異なる

7:11 そこで、ファラオも知恵のある者と呪術者を呼び寄せた。これらエジプ
トの呪法師たちもまた、彼らの秘術を使って同じことをした。

7:12 彼らがそれぞれ自分の杖を投げると、それは蛇になった。しかし、アロ
ンの杖は彼らの杖を呑み込んだ。

へび = ◀ 8577. tannin (タニン) (תַּנִּין) 27 回 ▶ へび、竜、モンスター

(海の巨) 獣(Ge 1:21)

蛇(出 7:10)、モーセの杖

竜 (詩編 74:13) ただし竜という言葉は(イザヤ 27:1)◀ 3882.

Livyathan 6 回 ▶

エジプトの呪法師たち」 = 複数形(serpents)、すなわちモーセの蛇は 2 匹の蛇を
飲み込んだ

杖 = rods(英語)

7:20 モーセとアロンは【主】が命じられたとおりに行った。モーセはファラ
オとその家臣たちの目の前で杖を上げ、ナイル川の水を打った。すると、ナイ

ル川の水はすべて血に変わった。

7 : 20 第1の災害、血の水

8:2 もしあなたが去らせることを拒むなら、見よ、わたしはあなたの全領土を蛙によって打つ。

@ 第2の災害、カエル

8:5 【主】はモーセに言われた。「アロンに言え。『杖を持って、あなたの手を川の上、水路の上、池の上に伸ばせ。そして蛙をエジプトの地に這い上がらせよ』と。」

@ = (8 : 1) (共) 8章の終わりまで以後ずれていく

8:10 ファラオが「明日」と言ったので、モーセは言った。「あなたのことばかりになりますように。それは、あなたが、私たちの神、【主】のような方はほかにいないことを知るためです。

明日＝サタンは自分が不利でもそのそぶりを見せず、かっこつける

8:17 彼らはそのように行った。アロンは杖を持って手を伸ばし、地のちりを打った。すると、ブヨが人や家畜に付いた。地のちりはみな、エジプト全土でブヨとなった。

@ 第3の災害、ブヨ

8:23 わたしは、わたしの民をあなたの民と区別して、贖いをする。明日、このしるしが起こる。』

8:24 【主】はそのようにされた。おびたしいアブの群れが、ファラオの家とその家臣の家に入って来た。エジプトの全土にわたり、地はアブの群れによって荒れ果てた。

@ 8 : 2 4 第4の災害、アブ

@ = (8 : 2 8) (共) ずれはここまで。

8:32 しかし、ファラオはまたも心を硬くし、民を去らせなかった。

9:6 【主】は翌日そのようにされた。エジプトの家畜はことごとく死んだが、イスラエルの子らの家畜は一頭も死ななかった。

@ 9 : 6 第5の災害、エジプト人の家畜が全て死んだ

9:10 それで彼らは、かまどのすすを取ってファラオの前に立ち、モーセはそれを天に向けてまき散らした。すると、それは人と家畜に付き、うみの出る腫れものとなった。

@ 9 : 1 0 第6の災害、うみの出る腫物

9:16 しかし、このことのために、わたしはあなたを立てておいた。わたしの力をあなたに示すため、そうして、わたしの名を全地に知らしめるためである。

ローマ 9:17 聖書はファラオにこう言っています。「このことのために、わたしはあなたを立てておいた。わたしの力をあなたに示すため、そうして、わたしの名を全地に知らしめるためである。」

9:18 ですから、神は人をみこころのままにあわれみ、またみこころ

のままに頑なにされるのです。

ヨシュア 11:20 彼らの心を頑なにし、イスラエルに立ち向かって戦わせたのは、【主】から出たことであった。それは、彼らを容赦なく聖絶するため、【主】がモーセに命じられたとおりに彼らを根絶やしにするためであった。

9:20 ファラオの家臣のうちで【主】の**ことば**を恐れた者は、しもべたちと家畜を家に避難させた。

@敵であっても主を恐れるものは救われる

9:23 モーセが杖を天に向けて伸ばすと、【主】は雷と雹を送ったので、火が地に向かって走った。こうして【主】はエジプトの地に雹を降らせた。

@ 9 : 2 3

第7の災害、雹

10:1 【主】はモーセに言われた。「ファラオのところに行け。わたしは彼とその家臣たちの心を硬くした。それは、わたしが、これらのしるしを彼らの中で行うためである。

ヨシュア 11:20 彼らの心を頑なにし、イスラエルに立ち向かって戦わせたのは、【主】から出たことであった。それは、彼らを容赦なく聖絶するため、【主】がモーセに命じられたとおりに彼らを根絶やしにするためであった。

10:2 また、わたしがエジプトに対して力を働かせたあのこと、わたしが彼らの中で行ったしるしを、あなたが息子や孫に語って聞かせるためである。こうしてあなたがたは、わたしが【主】であることを知る。

10:13 モーセはエジプトの地の上に杖を伸ばした。【主】は終日終夜、その地の上に東風を吹かせた。朝になると東風がいなごの大群を運んで来た。

@ 10 : 13 第8の災害、イナゴ

10:22 モーセが天に向けて手を伸ばすと、エジプト全土は三日間、真っ暗闇となった。

@ 10 : 22 第9の災害、闇

11:3 【主】は、エジプトがこの民に好意を持つようにされた。モーセその人も、エジプトの地でファラオの家臣と民にたいへん尊敬された。

11:8 あなたのこの家臣たちはみな、私のところに下って来て、私にひれ伏し、『あなたもあなたに従う民もみな、出て行ってください』と言うでしょう。その後私は出て行きます。」こうして、モーセは怒りに燃えてファラオのところから出て行った。

ひれ伏し=シャハー◀ 7812. shachah (שחח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

12:4 もしその家族が羊一匹の分より少ないのであれば、その人はすぐ隣の家の人と、人数に応じて取り分けなさい。一人ひとりが食べる分量に応じて、その羊を分けなければならない。

@キリストの 1500 年前

12:22 ヒソブの束を一つ取って、鉢の中の血に浸し、その鉢の中の血を鴨居と二本の門柱に塗り付けなさい。あなたがたは、朝までだれ一人、自分の家の戸口から出てはならない。

ヒソプ=信仰

12:23 【主】はエジプトを打つために行き巡られる。しかし、鴨居と二本の門柱にある血を見たら、【主】はその戸口を過ぎ越して、滅ぼす者があなたがたの家に入って打つことのないようにされる。

@血を見たら=ヘブル人も血を塗らねば災害に遭った

@ノアの箱舟、キリスト) 戸はひとつしかない

12:25 あなたがたは、【主】が約束どおりに与えてくださる地に入るとき、この儀式を守らなければならない。

12:27 あなたがたはこう答えなさい。『それは【主】の過越のいけにえだ。主がエジプトを打たれたとき、主はエジプトにいたイスラエルの子らの家を過ぎ越して、私たちの家々を救ってくださったのだ。』すると民はひざまずいて
礼拝した。

ひざまずいて=◀ 6915. qadad (קָדַד)15回▶おじぎする、ひざまづく

礼拝した=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) 172回▶ ひざまづく、礼拝する ★
(NAS)(KJV)(INT) *worship (改4)礼拝した

12 : 29 第10の災害、初子の死

12:32 おまえたちが言ったとおり、羊の群れも牛の群れも連れて出て行け。そして私のためにも祝福を祈れ。」

祝福を祈れ=祝福しろ

祝福する=バラク◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330回▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)。

12:33 エジプト人は民をせき立てて、その地から出て行くように迫った。人々が「われわれはみな死んでしまう」と言ったからである。

出て行くように迫った=(改2)強制的にその国から追い出した

12:36 【主】はエジプトがこの民に好意を持つようにされたので、エジプト人は彼らの求めを聞き入れた。こうして彼らはエジプトからはぎ取った。

12:37 イスラエルの子らはラメセスからスコテに向かって旅立った。女、子どもを除いて、徒歩の壮年男子は約六十万人であった。

12:38 さらに、入り混じって来た多くの異国人と、羊や牛などおびただしい数の家畜も、彼らとともに上った。

異国人=外国人=後に災いとなった(民11:4)

民 11:4 彼らのうちに混じって来ていた者たちは激しい欲望にかられ、イスラエルの子らは再び大声で泣いて、言った。「ああ、肉が食べたい。

12:42 それは、彼らをエジプトの地から導き出すために、【主】が寝ずの番をされた夜であった。それでこの夜、イスラエルの子らはみな、代々にわたり、【主】のために寝ずの番をするのである。

12:46 これは一つの家の中で食べなければならない。あなたは家の外にその肉の一切れでも持ち出してはならない。また、その骨を折ってはならない。

その骨を折ってはならない=

ヨハネ 19:33 イエスのところに来ると、すでに死んでいるのが分かったので、その脚を折らなかった。

13:3 モーセは民に言った。「奴隷の家、エジプトから出て来た、この日を覚えていなさい。力強い御手で、【主】があなたがたをそこから導き出されたからである。種入りのパンを食べてはならない。

13:9 これをあなたの手の上のしるしとし、あなたの額の上の記念として、【主】のおしえがあなたの口にあるようにしなさい。力強い御手で、【主】があなたをエジプトから導き出されたからである。

13:17 さて、ファラオがこの民を去らせたとき、神は彼らを、近道であっても、ペリシテ人の地への道には導かれなかった。神はこう考えられた。「民が戦いを見て心変わりし、エジプトに引き返すといけない。」

13:19 モーセはヨセフの遺骸を携えていた。それはヨセフが、「神は必ずあなたがたを顧みてくださる。そのとき、あなたがたは私の遺骸をここから携え上らなければならない」と言って、イスラエルの子らに堅く誓わせていたからである。

14:2 「イスラエルの子らに言え。引き返して、ミグドルと海の間にあるピ・ハヒロテに面したバアル・ツェフォンの手前で宿営せよ。あなたがたは、それに向かつて海辺に宿営しなければならない。

(以下の教えは未確認)

@ミグドル= (へ) 裁き =とりで、やぐら (別の人の教え)

@ピ・ハヒロテ= (へ) 不可能。 ただし別の人の教えでは @ピ・ハヒロテ = (へ) 自由、解放 (勘違い?)

@バアル・ツェフォン= (へ) 裁き

14:5 民が去ったことがエジプトの王に告げられると、ファラオとその家臣たちは民に対する考えを変えて言った。「われわれは、いったい何ということをしたのか。イスラエルをわれわれのための労役から解放してしまったとは。」

14:11 そしてモーセに言った。「エジプトに墓がないからといって、荒野で死なせるために、あなたはわれわれを連れて来たのか。われわれをエジプトから連れ出したりして、いったい何ということをしてくれたのだ。」

@不平

14:12 エジプトであなたに『われわれのことにはかまわないで、エジプトに仕えさせてくれ』と言ったではないか。実際、この荒野で死ぬよりは、エジプトに仕えるほうがよかったのだ。」

@心変わり

14:13 モーセは民に言った。「恐れてはならない。しっかり立って、今日あなたがたのために行われる【主】の救いを見なさい。あなたがたは、今日見ているエジプト人をもはや永久に見ることはない。

14:14 【主】があなたがたのために戦われるのだ。あなたがたは、ただ黙っていなさい。」

14:15 【主】はモーセに言われた。「なぜ、あなたはわたしに向かって叫ぶのか。イスラエルの子らに、前進するように言え。

叫ぶ = ◀ 6817. tsaag (צִיָּאָה) 55 回 ▶ 叫ぶ、呼ぶ

@なぜ、あなたはわたしに向かって叫ぶのか = 祈るよりも信頼して行動しなさい

14:21 モーセが手を海に向けて伸ばすと、【主】は一晩中、強い東風で海を押し戻し、海を乾いた地とされた。水は分かれた。

14:22 イスラエルの子らは、海の真ん中の乾いた地面を進んで行った。水は彼らのために右も左も壁になった。

14:31 イスラエルは、【主】がエジプトに行われた、この大いなる御力を見た。それで民は【主】を恐れ、【主】とそのしもべモーセを信じた。

15:1 そのとき、モーセとイスラエルの子らは、【主】に向かってこの歌を歌った。彼らはこう言った。「【主】に向かって私は歌おう。主はご威光を極みまで現され、馬と乗り手を海の中に投げ込まれた。

15:2 【主】は私の力、また、ほめ歌。主は私の救いとなられた。この方こそ、私の神。私はこの方をほめたたえる。私の父の神。この方を私はあがめる。

ほめたたえる=◀ 5115. navah (נָוָה) 2回▶美しくする(beatify)。 定まる(ハバクク 2:5)

ハバクク 2:5 実におどろ酒は裏切るもの。勇士は高ぶっていて、定まることを知らない。彼はよみのように喉を広げ、死のように、満ち足りることを知らない。彼は自分のもとに、すべての国々を集め、あらゆる民をかき集める。

あがめる=◀ 7311. rum (רָוַם) 189回▶ 上げる、高くする、あがめる

15:3 【主】はいくさびと。その御名は【主】。

15:4 主はファラオの戦車とその軍勢を海の中に投げ込まれた。選り抜きの補佐官たちは葦の海に沈んだ。

15:5 深淵が彼らをおおい、彼らは石のように深みに下った。

15:6 【主】よ、あなたの右の手は力に輝き、【主】よ、あなたの右の手は敵を打ち砕く。

15:7 あなたは大いなるご威光によって、向かい立つ者たちを打ち破られる。あなたが燃える怒りを発せられると、それが彼らを刈り株のように焼き尽くす。

15:8 あなたの鼻の息で水は積み上げられ、流れは堰のようにまっすぐに立ち、大水は海の真ん中で固まった。

15:9 敵は言った。『追いかけ、追いつき、略奪したものを分けよう。わが欲望を彼らによって満たそう。剣を抜いて、この手で彼らを滅ぼそう。』

15:10 あなたが風を吹かせられると、海は彼らをおおい、彼らは鉛のように、大いなる水の中に沈んだ。

15:11 【主】よ、神々のうちに、だれかあなたのような方がいるでしょうか。だれがあなたのように、聖であって輝き、**たたえられ**つつ恐れられ、奇しいわざを行う方がいるでしょうか。

たたえられ=◀ 8416. tehillah (תהלה)57回▶ 賛美、賛美の歌

15:17 あなたは彼らを導き、あなたのゆずりの山に植えられる。【主】よ、御住まいのために、あなたがお造りになった場所に。主よ、あなたの御手が堅く建てた**聖所**に。

御住まい=◀ 3427. Yashab(יָשַׁב) 1082回▶

聖所=◀ 4720. Miqdash(מִקְדָּשׁ) (ミクダーシュ)74回▶ 聖なる場所、聖所

@初めて聖所と言う言葉が出てくる

@ 女性も入れる場所のようだ

レビ 12:4 彼女は血のきよめのために、さらに三十三日間こもる。そのきよめの期間が満ちるまでは、いかなる聖なるものにも触れてはならない。また**聖所**に入ってはならない。

15:20 そのとき、アロンの姉、女預言者ミリアムがタンバリンを手にとると、
女たちもみなタンバリンを持ち、踊りながら彼女について出て来た。

@ミリヤム＝（へ）反逆 民数記 1 2 章でモーセに反逆

@ 8 4 歳以上

15:25 モーセが【主】に叫ぶと、【主】は彼に一本の木を示された。彼がそれを
水の中に投げ込むと、水は甘くなった。主はそこで彼に掟と定めを授け、そ
こで彼を試み、

@一本の木＝十字架を象徴する

15:26 そして言われた。「もし、あなたの神、【主】の御声にあなたが確かに聞き従い、
主の目にかなうことを行い、また、その命令に耳を傾け、その掟をことごとく守るなら、
わたしがエジプトで下したような病気は何一つあなたの上
に下さない。わたしは【主】、あなたを癒やす者だからである。」

@私は主あなたを癒すものである

16:6 それでモーセとアロンは、すべてのイスラエルの子らに言った。「あなたがたは、
夕方には、エジプトの地からあなたがたを導き出したのが【主】であつたことを知り、

16:7 朝には【主】の栄光を見る。【主】に対するあなたがたの不平を主が聞かれたからだ。
私たちが何だというので、私たちに不平を言うのか。」

16:18 彼らが、何オメルあるかそれを量ってみると、たくさん集めた人にも余ることはなく、
少しだけ集めた人にも足りないことはなかった。自分が食べる分に応じて集めたのである。

第 2 コリ 8:15 「たくさん集めた人にも余ることはなく、少しだけ集

めた人にも足りないことはなかった」と書いてあるとおりです。

16:31 イスラエルの家は、それをマナと名づけた。それはコエンドロの種のよ
うで、白く、その味は蜜を入れた薄焼きパンのようであった。

コエンドロ = ◀ 1407. gad (𐤂𐤀)(2)(N) ▶ コリアンダー (KJV) coriander

17:1 レフィデム (民20:1-13) メリバ

@@聖書への書き込み

彼が裁かれた理由

(1) (詩篇 106:33) 軽率なことを口にした・・・(民 20:10) 自分が水を出
すといった・・・

・・・(申命記 32:51) 信頼を裏切った。(民 20:12) 信頼せず・・・

・・・(申命記 32:51) 聖なる者としなかった。命
令に逆らった。

(2) 二度打った (民 20:11)・・・(民数記 27:14)命令に逆らい

17:6 さあ、わたしはそこ、ホレブの岩の上で、あなたの前に立つ。あなたは
その岩を打て。岩から水が出て、民はそれを飲む。」モーセはイスラエルの長
老たちの目の前で、そのとおりに行った。

@民 20:11 では2度打った

| | 主の命令 | モーセの行動 | モー |
|----------------------|-------|--------|----|
| | セの問題点 | | |
| 出 17: レフィデム・ホレブ | 岩を打て | 岩を打った | |
| 民 20: メリバカディシュ | 岩に命ぜよ | 2度打った | 主を |
| 聖なる者としなかった (民 27:14) | | | |

主に対する不信の罪（申 32 : 5 1

軽率な事を口にした（詩 106 : 3 2）モーセは自分が岩から水を出すと言ってしまった。（民 27:14）

詩篇 106:32 彼らはメリバの水のほとりで主を怒らせた。モーセは彼らのゆえにわざわいを被った。

106:33 彼らが主の御霊に逆らったとき **彼が軽率なことを口にした**のである。

民 20:10 モーセとアロンは岩の前に集会を召集し、彼らに言った。

「逆らう者たちよ。さあ、聞け。この岩から、われわれがあなたがたのために水を出さなければならないのか。」

20:11 モーセは手を上げ、彼の杖で岩を **二度打った**。すると、豊かな水が湧き出たので、会衆もその家畜も飲んだ。

20:12 しかし、【主】はモーセとアロンに言われた。「あなたがたは わたしを信頼せず、イスラエルの子らの見ている前でわたしが聖であることを現さなかった。それゆえ、あなたがたはこの集会を、わたしが彼らに与えた地に導き入れることはできない。」

民数記 27:14 ツィンの荒野で会衆が争ったとき、あなたがたがわたしの **命令に逆らい**、彼らの見ている前で、あの水のところで、わたしが **聖であることを現さなかった**からである。」これはツィンの荒野のメリバテ・カデシュの水のことである。

@これが原因でモーセは約束の地に入れなかった。

民数記 27:13 それを見て、あなたもまた、あなたの兄弟アロンが加えられたのと同じように、自分の民に加えられる。

申命記 32:50 あなたの兄弟アロンがホル山で死んで、その民に加えられたように、あなたも、これから登るその山で死に、あな

たの民に加えられる。

32:51 それは、あなたがたがツインの荒野のメリバテ・カデシュの水のほとりで、イスラエルの子らの間でわたしの信頼を裏切り、イスラエルの子らの間で、わたしを聖なる者としなかったからである。

32:52 あなたは、わたしがイスラエルの子らに与えようとしている地を目の前に見るが、その地へ入って行くことはできない。」

2度打った=以前(出17:6)成功した方法を用いて(民27:14)主の命令に逆らった

17:7 それで、彼はその場所をマサ、またメリバと名づけた。それは、イスラエルの子らが争ったからであり、また彼らが「【主】は私たちの中におられるのか、おられないのか」と言って、【主】を試みたからである。

マサ、またメリバ=(協共)マサとメリバ

17:9 モーセはヨシュアに言った。「男たちを選び、出て行ってアマレクと戦いなさい。私は明日、神の杖を手に持って、丘の頂に立ちます。」

17:10 ヨシュアはモーセが言ったとおりにして、アマレクと戦った。モーセとアロンとフルは丘の頂に登った。

17:11 モーセが手を高く上げているときは、イスラエルが優勢になり、手を下ろすとアマレクが優勢になった。

@モーセのとりなし

17:12 モーセの手が重くなると、彼らは石を取り、それをモーセの足もとに置いた。モーセはその上に腰掛け、アロンとフルは、一人はこちらから、一人は

あちらから、モーセの手を支えた。それで彼の両手は日が沈むまで、しっかり上げられていた。

@とりなし者へのとりなし

17:15 モーセは祭壇を築き、それをアドナイ・ニシと呼び、

@ (へ) ニシ=旗 旗は兵士への励まし

Yahweh nissi [יְהוָה][נְסִי]

17:16 そして言った。「【主】の御座の上にある手。【主】は代々にわたりアマレクと戦われる。」

代々にわたり=from generation to generation=middor dor (מִדּוֹר)(דּוֹר)

◀ 1755. dor 167 回 ▶ 時間、世代

この単語ではない◀(N) 5769. olam 438 回▶ 永遠、永久、いにしえ(エレ 6:16)

この「昔からの」は「永久に」(6:3)と同じ言葉。多くの場合、永遠と翻訳される

創世記 6:3 そこで、【主】は言われた。「わたしの霊は、人のうちに永久にとどまることはない。人は肉にすぎないからだ。だから、人の齢は百二十年にしよう。」

6:4 神の子らが人の娘たちのところに入り、彼らに子ができたそのころ、またその後も、ネフィリムが地にいた。彼らは昔からの勇士であり、名のある者たちであった。

18:7 モーセはしゅうとを迎えに出て行き、身をかがめ、彼に口づけした。彼

らは互いに安否を問い、天幕に入った。

身をかがめ=シャハー◀ 7812. shachah (שחח) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

18:10 イテロは言った。「【主】がほめたたえられますように。主はあなたがたをエジプト人の手とファラオの手から救い出し、この民をエジプトの支配から救い出されました。

ほめたたえられますように=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

(NAS)(KJV)Blessed

18 : 14 しゅうとからのアドバイス

@最高指導者もアドバイスを聞く必要がある

モーセのビジョン (姿勢) は正しかったがアドバイスを聞く必要があった

@イテロのアドバイスのポイント

1、民をとりなす (18 : 19) 2、教える (18 : 20)
3、まねさせる (18 : 20)

4、やり方の指導 5、リーダーを選ぶ

@ Enseñanza, Guianza, Establecimiento de presedimiento, Seleccin,

Calificacion, delegar la responsabilidad, Jerarquiacin de demand,

ミニストリーの範囲とその程度, 神が語っていても押しつけない(18:23)

牧師の安息, 民の平安 (並ばなくていい)

18:19 さあ、私の言うことを聞きなさい。あなたに助言(助言)しましょう。どうか

神があなたとともにいてくださるように。あなたは**神の前で**民の代わりとなり、様々な事件をあなたが神のところに持って行くようにしなさい。

@助言＝カウンセラーもカウンセリングが必要

@神の前にいる＝とりなし ①とりなし

18:20 あなたは**掟**と**おしえ**をもって彼らに警告し、彼らの歩むべき道と、なすべきわざを**知らせなさい**。

このあたりの単語を後で見直すこと

②教え ③導く

おきて＝◀ 2706. choq (חֻק)126 回▶法令 79 回 境界 1 回、制限 1 回

おしえ＝◀ 8451. torah (תּוֹרָה) 219 回▶direction, instruction, law

18:21 あなたはまた、民全体の中から、神を恐れる、力のある人たち、不正の利を憎む誠実な人たちを**見つけ**、千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長として**民の上に立てなさい**。

見つけ＝◀ 2372. Chazah (חָזַק)ハザー 51 回▶見る（啓示的な意味で見る）

(NKJ) Moreover you shall select from all the people able men, (KJV)は提供する provide×となっている

名詞形は◀(N) 2377. chazon 35 回▶幻

④見つける＝（啓示によって）選択する

⑤立てる

18:22 いつもは彼らが民をさばくのです。大きな事件のときは、すべてあなた

のところに持って来させ、小さな事件はみな、彼らにさばかせて、あなたの重荷を軽くしなさい。こうして彼らはあなたとともに重荷を負うのです。

⑥責任を与える ⑦階層の確立 ⑧ミニストリーの範囲と責任 ⑨事件の大きさを測る

(改4)18:23 もし、あなたがこのことを行い、神があなたにそのように命じるなら、あなたも立ち続けることができ、この民もみな、平安のうちに自分のところに帰ることができるでしょう。」

@ (18:23) もし、あなたがこのことを行い、神があなたにそのように命じるなら、

@神が語っていても押しつけない

@ (共) 18:23 、、神があなたに命令を与えてくださるならば、

@立ち続けることができ=牧師の安息 ⑩

18:24 モーセはしゅうとの言うことを聞き入れ、すべて彼が言ったとおりにした。

聞き入れ=へりくだり

18:25 モーセはイスラエル全体の中から力のある人たちを選び、千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長として、民の上にかしらとして任じた。

申 1:15 そこで私は、あなたがたの部族のかしらで、知恵があり経験に富む人たちを選び取り、彼らをあなたがたの上に立つかしらとし、あなたがたの部族の千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長、また、つかさたちとした。

19:1 エジプトの地を出たイスラエルの子らは、**第三の**新月の日に**シナイの荒野**に入った。

第三の=(協共)三度目の

(協共) イスラエルの人々はエジプトの地を出て、三度目の新月の日にシナイの荒野にやって来た。

新月の日に=(改2)新月のその日に

(へ) 第三の月、エジプトを出た同じ日

(KJV) on the same day, they came to the Wilderness of Sinai. 荒野を出たのと同じ日に

@この日は出エジプトから一ヵ月後(すなわち 28~29 日後)の同じ日
出エジプトはアビブの 15 日だから 3 回目の新月の日

シナイの荒野=出エジプト 3 章 1 2 節の成就

出 3:12 神は仰せられた。「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ。あなたがこの民をエジプトから導き出すとき、あなたがたは、この山で神に**仕え**なければならない。」

19:5 今、もしあなたがたが確かにわたしの声に聞き従い、**わたしの契約を守るなら**、あなたがたはあらゆる民族の中であって、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。

19:6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる**国民**となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

国民 = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

単数形ではイスラエルを表す（出 19:6）（出 33:13）（民 14:12）

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

出 19:6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

出 33:13 今、もしも私がみこころにかなっているのですしたら、どうかあなたの道を教えてください。そうすれば、私があなただを知ることができ、みこころにかなうようになれます。この国民があなただの民であることを心に留めてください。」

民 14:12 わたしは彼らを疫病で打ち、ゆずりの地を剝奪する。しかし、わたしはあなたを彼らよりも強く大いなる国民にする。」

19:18 シナイ山は全山が煙っていた。【主】が火の中であって、山の上に降りて来られたからである。煙は、かまどの煙のように立ち上り、山全体が激しく震えた。

20 : 1 - 10 戒

- ① 主が唯一の神であること(20:3)
- ② 偶像を作ってはならないこと（偶像崇拜の禁止）(20:4-5)
- ③ 神の名をみだりに唱えてはならないこと(20:7)
- ④ 安息日を守ること(20:8)
- ⑤ 父母を敬うこと(20:12)
- ⑥ 殺人をしてはいけないこと（汝、殺す無かれ）(20:13)
- ⑦ 姦淫をしてはいけないこと(20:14)

- ⑧ 盗んではいけないこと(20:15)
- ⑨ 隣人について偽証してはいけないこと(20:16)
- ⑩ 隣人の財産をむさぼってはいけないこと(20:17)

出 20:4 あなたは自分のために偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。

偶像 = ◀ 6459. pesel (פֶּסֶל) 30 回 ▶ 偶像、イメージ、形

@偶像という単語は他にもある

偶像 = ◀ 457. elil (אֵילִיל) 20 回 ▶ (A) 不十分な、無価値の (N)偶像
レビ 19:4 あなたがたは偶像の神々に心を移してはならない。また、自分たちのために鑄物の神々を造ってはならない。わたしはあなたがたの神、【主】である。

その違いは pesel は形としての偶像

Elil は価値がないという意味での偶像。

カトリックの十戒には「偶像を作ってはならない」がない。

上の天にあるもの = 太陽 (ヨブ 31 : 26) 月星 (申命記 4 : 19)

20:5 それらを拝んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、【主】であるわたしは、ねたみの神。わたしを憎む者には父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、

@ねたむ神 = ヤコブ 4 : 5

拝んで = シャハー ◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、

礼をする ★

(NAS)worship (KJV) bow down (INT) worship

20:11 それは【主】が六日間で、天と地と海、またそれらの中のすべてのものを造り、七日目に休んだからである。それゆえ、【主】は安息日を**祝福し**、これを聖なるものとした。

祝福する＝バラク・ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

20:12 あなたの父と母を敬え。あなたの神、【主】が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。

@逆に言えばこの教えにそぐわない人生の分野はうまくいかない。

@人生で最初の権威者に対する態度が一生を決定付ける。

@ (ガラ 6:7)、人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。

今の社会は自然界の法則（物理学等）を知り用いて発展してきた。しかし霊的

な法則をまったく無視している。ペンを落して壊れてもそれはサタンの責任で

はない。同じように離婚した夫婦にも霊の法則が適用され刈り取る事になる。

@ (マタイ 7:1,2)裁いてはいけません、 物理法則＝作用があれば反作用がある

霊的法則＝まいた種は刈り取る

@ (ホセア 8:7) 彼らは風を蒔いて、つむじ風を刈り取る。

霊的法則によると、まいた物が大きくなってそれを刈り取る

20:13 殺してはならない。

殺す= ◀ 7523. [רצח] ratsach ラクサッシュ 47回 ▶murder

@この単語のほとんどは民数記 35 章が多い
それ以外は申命記に少し

出 20:13 殺してはならない。

民 35:6 レビ人に与える町々については、人を殺した者を逃れさせる六つの逃れの町がなければならない。また、このほかに、四十二の町を与えなければならない。

申 4:42 前から憎んでいたわけではない隣人を意図せずに殺してしまった者が、そこに逃れるためであった。その者はこれらの町の一つに逃れて、生き延びることができる。

申 19:3 あなたは距離を測定し、あなたの神、【主】があなたに受け継がせる地域を三つに区分しなければならない。殺人者はだれでも、そこに逃れることができる。

殺す◀ 2026. (הרג) harag ハラッグ 167回▶ kill

創 4:14 あなたが、今日、私を大地の面から追い出されたので、私はあなたの御顔を避けて隠れ、地上をさまよい歩くさすらい人となります。私を見つけた人は、だれでも私を殺すでしょう。」

創 20:11 アブラハムは答えた。「この地方には、神を恐れることが全くないので、人々が私の妻のゆえに私を殺すと思ったのです。」

創 27:41 エサウは、父がヤコブを祝福した祝福のことで、ヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」

@心の中でも＝(マタイマタ 5:22 しかし、わたしはあなたがたに言います。兄弟に対して怒る者は、だれでもさばきを受けなければなりません。兄弟に『ばか者』と言う者は最高法院でさばかれます。『愚か者』と言う者は火の燃えるゲヘナに投げ込まれます。

20:17 あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲してはならない。」

@カトリックはこの第十戒を二つに分けて、4節で「偶像を造ってはならない」を省いたことに対してつじつまを合わせている。

20:19 彼らはモーセに言った。「あなたが私たちに語ってください。私たちは聞き従います。しかし、神が私たちにお語りになりませんように。さもないと、私たちは死んでしまいます。」

20:24 あなたは、わたしのために土の祭壇を造りなさい。その上に、あなたの全焼のささげ物と交わりのいけにえとして、羊と牛を献げなさい。わたしが自分の名を覚えられるようにするすべての場所で、わたしはあなたに臨み、あなたを**祝福する**。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

21:5 しかし、もしもその奴隷が『私は、ご主人様と、私の妻と子どもたちとを愛しています。自由の身となって去りたくありません』と明言するようなことがあるなら、

21:6 その主人は彼を神のもとに連れて行く。それから戸または門柱のところに連れて行き、きりで彼の耳を刺し通す。彼はいつまでも主人に仕えることができる。

申 15:16 しかし、その人があなたとあなたの家族を愛し、あなたのもとにいて幸せなので、「あなたのもとから去りたくありません」と言うなら、

15:17 あなたはきりを取って、彼の耳を戸に刺しなさい。彼はいつまでもあなたの奴隷となる。女奴隷にも同じようにしなければならない。

@愛ゆえに主人に仕える耳に穴のあいた奴隷＝（申命記 15：16）

21:10 その主人が別の女を妻とするなら、先の女への食べ物、衣服、夫婦の務めを減らしてはならない。

21:19 もし彼が再び起き上がり、杖によって外を歩けるようになれば、打った者は罰を免れる。ただ彼が休んだ分を弁償し、彼が完全に治るようにしてやらなければならない。

@休業損失

21:23 しかし、重大な傷害があれば、いのちにはいのちを、

21:24 目には目を、歯には歯を、手には手を、足には足を、

21:25 火傷には火傷を、傷には傷を、打ち傷には打ち傷をもって償わなければならない。

21:26 人が自分の男奴隷の片目あるいは女奴隷の片目を打ち、目をつぶした場合、その目の償いとして、その奴隷を自由の身にしなければならない。

@これらの御言葉は償いについて書いているのである。

(参考)ローマ 12:18 自分に関することについては、できる限り、すべての人と平和を保ちなさい。

自分に関することについては=つまり国家間の戦争についてはこの御言葉は当てはまらない

22:15 もし持ち主と一緒にいたなら、償いをする必要はない。しかし、それが賃借りした家畜であれば、その借り賃は払わなければならない。

22:16 人が、まだ婚約していない処女を誘惑し、彼女と寝た場合、その人は必ず、彼女の花嫁料を払って彼女を自分の妻としなければならない。

誘惑し=◀ 6601. Pathah(ἡπάω)(パサー) 28回▶ 広くする、惑わす、誘惑する、だます、

広げる(Ge9:27)ヤペテの天幕、

Ge9:27 神がヤフェテを広げ、彼がセムの天幕に住むようになれ。カナンは彼らのしもべとなるように。」

だます(申 11:16) be deceived, 欺かれて、だまされて (NKJ)(NAS)の場合、(ただし(改 4)は誘惑する)。

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

だます(申 11:16)(ただし(改 4)は誘惑する)、

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

口説く(士師 14:15)、

士師記 14:15 七日目になって、彼らはサムソンの妻に言った。「おまえの夫を口説いて、あの謎をわれわれに明かしなさい。そうしないと、火でおまえとおまえの父の家を焼き払ってしまうぞ。おまえたちはわれわれからはぎ取ろうとして招待したのか。そうではないだろう。」

浅はかなもの(ヨブ 5:2)、

ヨブ 5:2 苛立ちは愚か者を殺し、ねたみは浅はかな者を死なせる。

唇を開くもの(箴言 20:19)、

箴言 20:19 人を中傷して回る者は秘密を漏らす。唇を開く者とは交わるな。

説得する(箴言 25:15)、

箴 25:15 忍耐強く説けば、首領も納得する。柔らかな舌は骨を砕く。

惑わす(エレ 20:7)、

エレミヤ 20:7 「【主】よ。あなたが私を惑わしたので、私はあなたに惑わされました。あなたは私をつかみ、思いのままにされました。私は一日中笑いものとなり、皆が私を嘲ります。

誘う(いざなう)(ホセア 2:14)(良い意味として)

ホセア 2:14 それゆえ、見よ、わたしは彼女を誘い、荒野に連れて行って優しく彼女に語ろう。

22:17 もしその父が彼女をその人に与えることを固く拒むなら、その人は処女の花嫁料に相当する銀を支払わなければならない。

22:20 ただ【主】ひとりのほかに、神々にいけにえを献げる者は、聖絶されな

ければならない。

23 : 1 - 3

@公正な裁き

23:4 あなたの敵の牛やろばが迷っているのに **出会った場合**、あなたは必ずそれを彼のところに連れ戻さなければならない。

出会う = ◀ 6293.(פגא) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす、会う、出会う

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

23:19 あなたの土地の初穂の最上のものを、あなたの神、【主】の家に持って来なければならない。あなたは子やぎをその母の乳で煮てはならない。

@それは異邦の習慣であった。しかし、イエスの時代にはそのようなことをしている異民族はまわりにはもうおらず、その命令の本質が理解できなかった。それゆえ、ただ、肉と乳の関係だけが取りただされ

て、口伝律法として、乳製品と肉を食べなくなった。

23:20 見よ。わたしは、**使い**をあなたの前に遣わし、道中あなたを守り、わたしが備えた場所にあなたを導く。

23:21 あなたは、その者に心を留め、その声に聞き従いなさい。彼に逆らってはならない。わたしの名がその者のうちにあるので、彼はあなたがたの背きを赦さない。

@聖霊に逆らう罪（マタイ 12:31 ですから、わたしはあなたがたに言います。人はどんな罪も冒瀆も赦していただけますが、御霊に対する冒瀆は赦されません。

@ 23 : 24, 25 我々がすべき事

23:24 あなたは彼らの神々を**拝んで**はならない。それらに仕えてはならない。また、彼らの風習に倣ってはならない。それらの神々を徹底的に破壊し、その石の柱を粉々に打ち砕かなければならない。

拝んで=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする ★

(NAS)worship (KJV) bow down (INT) worship

23:25 あなたがたの神、【主】に仕えよ。そうすれば、主はあなたのパンと水を**祝福する**。わたしはあなたの中から病気を取り除く。

祝福する=バラク◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

@ 23 : 27 主がなされる事

23:27 わたしは、わたしへの恐れをあなたの先に送り、あなたが入って行く先のすべての民をかき乱し、あなたのすべての敵があなたに背を向けるようにす

る。

23:29 しかし、わたしは彼らを一年のうちに、あなたの前から追い払いはしない。土地が荒れ果て、野の生き物が増え、あなたを害することのないようにするためである。

申命記 7:22 あなたの神、【主】はこれらの異邦の民を徐々にあなたの前から追い払われる。あなたは彼らをすぐに絶ち滅ぼすことはできない。野の獣が増えて、あなたを襲うことのないようにするためである。

2 3 : 3 2 - 3 3 われわれがすべきこと

24:1 主はモーセに言われた。「あなたとアロン、ナダブとアビフ、それにイスラエルの長老七十人は、【主】のもとへ上って来て、遠く離れて伏し拝め。
伏し拝め=シャハー◀ 7812. shachah (שחח) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

出 25:8 彼らにわたしのための聖所を造らせよ。そうすれば、わたしは彼らのただ中に住む。

聖所=◀ 4720. Miqdash(מִקְדָּשׁ) (ミクダーシュ)74 回▶ 聖なる場所、聖所

24:9 それからモーセとアロン、ナダブとアビフ、それにイスラエルの長老七十人は登って行った。

24:10 彼らはイスラエルの神を見た。御足の下にはサファイアの敷石のようなものがあり、透き通っていて大空そのものようであった。

サファイア=ラピスラズリ

24:13 そこで、モーセとその従者ヨシュアは立ち上がり、モーセは神の山に登った。

25:9 **幕屋**と幕屋のすべての備品は、わたしがあなたに示す型と全く同じように造らなければならない。

幕屋= ◀ 4908. mishkan (מִשְׁכָּן) 139 回 ▶ 幕屋、住まう場所

@ 示す型と全く同じように

(使徒 7:44 私たちの先祖たちのためには、荒野にあかしの幕屋がありました。それは、見たとおりの形に造れとモーセに言われた方の命令どおりのものでした。(改 4)

25:17 また、純金で『宥めの蓋』を作り、その長さを二キュビト半、幅を一キュビト半とする。

宥めの蓋= ◀ 3727. Kapporeth(כַּפֹּרֶת) (カポレツス)27 回 ▶ (改 2) 「あがないの蓋」(改 4) 「宥めの蓋」

英語(KJV)(NAS) a mercy seat」(INT) mercy、(NIV) an atonement cover (西語) un propiciatorio

25:19 **ケルビム**

25:30 机の上には**臨在の**パンを置き、絶えずわたしの前にあるようにする。(改 4)

25:30 机の上には**供えの**パンを置き、絶えずわたしの前にあるようにする。(改 2)

臨在の (供えの) = ◀ 6440. panim or paneh (פניהם) 2128 回 ▶ 顔(265 回)、前、面した、前に(957 回) 臨在(136 回)

28 : 12 両肩に負い、記念とする

28:17 その中に宝石をはめ込み四列にする。第一列は赤めのう、トパーズ、エメラルド。

28:18 第二列はトルコ石、サファイア、ダイヤモンド。

28:19 第三列はヒヤシンス石、めのう、紫水晶。

28:20 第四列は緑柱石、縞めのう、碧玉。これらが金縁の細工の中にはめ込まれる。

(協共)

28:17 第一列ルビー トパーズ エメラルド

28:18 第二列クジャク石 ラピスラズリ 縞めのう

28:19 第三列オパール めのう 紫水晶

28:20 第四列かんらん石 カーネリアン 碧玉

。

(共)

28:17 第一列ルビー トパーズ エメラルド

28:18 第二列ざくろ石 サファイア ジャスパー

28:19 第三列オパール めのう 紫水晶

28:20 第四列藍玉 ラピス・ラズリ 碧玉

(NKJ) 28:17 The first row shall be a sardius, a topaz, and an emerald; this shall be the first row;

28:18 "the second row shall be a turquoise, a sapphire, and a diamond;

28:19 "the third row, a jacinth, an agate, and an amethyst;

28:20 "and the fourth row, a beryl, an onyx, and a jasper.

29:24 そして、そのすべてをアロンの手のひらとその子らの手のひらに載せ、奉獻物として【主】の前で揺り動かす。

揺り動かす=◀ 5130. nuph (נִפַּח) נִפַּח 37 回▶ 動かす、振るう、揺らす
槌を
鉄の道具を当てる。(ヨシュア 8:31)。鎌を使う(申命記 23:25)

揺り動かす=(協共)差し出す (共) 主の御前にささげる

@(NKJ) and you shall wave them as a wave offering before the Lord.

30:24 桂枝を聖所のシェケルで五百シェケル、オリーブ油を一ヒン。

桂枝=桂枝=いやしのくすり

30:29 こうして、これらを聖別するなら、それは最も聖なるものとなる。これらに触れるものはすべて、聖なるものとなる。

30:32 これを人のからだに注いではならない。また、この割合で、これと似たものを作ってはならない。これは聖なるものであり、あなたがたにとっても聖なるものでなければならない。

@ (共) 一般の人の体に

@(NKJ) 30:32 'It shall not be poured on man's flesh;

@ (NIV) どのような肉にも

31:13 「あなたはイスラエルの子らに告げよ。あなたがたは、必ずわたしの安

息を守らなければならない。これは、代々にわたり、わたしとあなたがたとの間のしるしである。わたしが【主】であり、あなたがたを聖別する者であることを、あなたがたが知るためである。

@安息日を守らねばならないのは、契約を結んでいるというしるしだから。

31:15 六日間は仕事をする。しかし、七日目は【主】の聖なる全き安息である。安息日に仕事をする者は、だれでも必ず殺されなければならない。

31:16 イスラエルの子らはこの安息を守り、永遠の契約として、代々にわたり、この安息を守らなければならない。

31:17 これは永遠に、わたしとイスラエルの子らとの間のしるしである。それは【主】が六日間で天と地を造り、七日目にやめて、休息したからである。」

31:18 こうして主は、シナイ山でモーセと語り終えたとき、さとの板を二枚、すなわち神の指で書き記された石の板をモーセにお授けになった。

@神が石を与えた(?)。←→ モーセが切り出した。(申命記 10 : 1)

@ (申命記 10:1 そのとき、主は私に仰せられた。「前のような石の板を二枚切って作り、山のわたしのところに登れ。また木の箱を一つ作れ。

32:2 それでアロンは彼らに言った。「あなたがたの妻や、息子、娘たちの耳にある金の耳輪を外して、私のところに持って来なさい。」

@ 契約の箱を作るために主が持たせた。

(出エジプト 12:36 主はエジプトがこの民に好意を持つようにされたので、エジプトは彼らの願いを聞き入れた。こ

うして、彼らはエジプトからはぎ取った。

32:6 彼らは翌朝早く全焼のささげ物を献げ、交わりのいけにえを供えた。そして民は、座っては食べたり飲んだりし、立っては戯れた。

戯れた= ◀ 6711. tsachaq (טצחק) 13 回 ▶ 笑う。 愛撫(Ge26:8)。からかう(Ge21:9)。いたずらする(Ge39:14)。戯れる(Ex32:6)

32:8 彼らは早くも、わたしが彼らに命じた道から外れてしまった。彼らは自分たちのために鑄物の子牛を造り、それを「伏し拝み」、それにいけにえを献げ、『イスラエルよ、これがあなたをエジプトの地から導き上った、あなたの神々だ』と言っている。」

伏し拝み=シャハー◀7812. shachah (שחח) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship

32:10 今は、わたしに任せよ。わたしの怒りが彼らに向かって燃え上がり、わたしが彼らを絶ち滅ぼすためだ。しかし、わたしはあなたを大いなる「国民」とする。」

国民= ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

「異邦の民」と訳すことによって外国人を表すことが多いが、例外（出 19:6）（出 33:13）（民 14:12）もある。

出 19:6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる「国民」となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

出 33:13 今、もしも私がみこころにかなっているのですしたら、どうかあなたの道を教えてください。そうすれば、私があなたを知ること

ができ、みこころにかなうようになれます。この国民があなたの民であることを心に留めてください。」

民 14:12 わたしは彼らを疫病で打ち、ゆずりの地を剝奪する。しかし、わたしはあなたを彼らよりも強く大いなる国民にする。」

英語 (T E V) 32:10 Now, don't try to stop me.

口語訳 32:10 それで、わたしをとめるな。

新共同訳 32:10 今は、わたしを引き止めるな。

@主はとりなし手を捜している、本当は引き止めてほしい。「とめてくれるなおっかさん」

「わたしはあなたを大いなる国民としよう」=モーセの心の動機を試している。

32:11 しかしモーセは、自分の神、【主】に嘆願して言った。「【主】よ。あなたが偉大な力と力強い御手をもって、エジプトの地から導き出されたご自分の民に向かって、どうして御怒りを燃やされるのですか。

嘆願して言った = ◀ 2470. chalah (חָלָה) 76 回 ▶ 弱くなる、病気になる

創世記創 48:1 これらのことの後、ヨセフに「お父上が、御病気です」と告げる者があったので、彼は二人の息子、マナセとエフライムを連れて行った。

出エジプト 32:11 しかしモーセは、自分の神、【主】に嘆願して言った。「【主】よ。あなたが偉大な力と力強い御手をもって、エジプトの地から導き出されたご自分の民に向かって、どうして御怒りを燃や

されるのですか。

申命記 29:22 後の世代、あなたがたの後に起こるあなたがたの子孫や、遠くの地から来る異国人は、その地の災害と、【主】がそこで起こされた病気を見て言うであろう。

士師記 16:7 サムソンは言った。「もし、まだ干していない七本の新しい弓の弦で私を縛るなら、私は弱くなり、並みの人のようになるだろう。」

1 サムエル 13:12 今、ペリシテ人がギルガルにいる私に向かって下って来ようとしているのに、まだ私は【主】に嘆願していないと考え、あえて、全焼のささげ物を献げたのです。」

1 サムエル 22:8 それなのに、おまえたちはみな私に謀反を企てている。息子がエッサイの子と契約を結んでも、だれも私の耳に入れない。おまえたちのだれも、私のことを思って心を痛めることをせず、今日のように、息子が私のしもべを私に逆らわせて、待ち伏せさせても、私の耳に入れない。」

@問題の時モーセは二度主の前に出ていのり、一度民をとがめた。リーダーが訓戒する時もその数倍主の前に出るべきである

32:14 すると【主】は、その民に下すと言ったわざわいを思い直された

32:21 モーセはアロンに言った。「この民はあなたに何をしたのですか。あなたが彼らの上にこのような大きな罪をもたらすとは。」

申命記 9:20 【主】はアロンに向かって激しく怒り、彼を滅ぼそうと

されたが、そのとき私はアロンのためにもとりなしをした。

詩編 106:23 それで神は「彼らを根絶やしにする」と言われた。もし神に選ばれた人モーセが滅ぼそうとする激しい憤りを収めていただくために御前の破れに立たなかったならどうなっていたことか。

詩編 106:16 彼らが宿営で【主】の聖徒モーセとアロンをねたんだとき

32:25 モーセは、民が乱れていて、アロンが彼らを放っておいたので、敵の笑いものとなっているのを見た。

@われわれが神に従っていないと敵が笑う。

32:28 レビ族はモーセのことばどおりに行った。その日、民のうちの約三千人が倒れた。

32:29 モーセは言った。「あなたがたは各自、その子、その兄弟に逆らっても、今日、【主】に身を献げた。主があなたがたに、今日、祝福を与えてくださるように。」

祝福 (名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google) では「あいさつ

(へ) 祝福するという動詞ではなく名詞である祝福を与えるという言葉

32:32 今、もしあなたが彼らの罪を赦してくださるなら——。しかし、もし、かなわないなら、どうかあなたがお書きになった書物から私の名を消し去ってください。

@のろわれたものとなる

(モーセが)

出エジプト 32:32 今、もしあなたが彼らの罪を赦してくださるなら——。しかし、もし、かなわないなら、どうかあなたがお書きになった書物から私の名を消し去ってください。」

(イエスが)

ガラ 3:13 キリストは、ご自分が私たちのためにのろわれた者となることで、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。「木にかけられた者はみな、のろわれている」と書いてあるからです。

(パウロが)

ロマ 9:3 私は、自分の兄弟たち、肉による自分の同胞のためなら、私自身がキリストから引き離されて、のろわれた者となってもよいとさえ思っています。

32:34 しかし、今は行って、わたしがあなたに告げた場所に民を導け。見よ、わたしの使いがあなたの前に行く。**だが、**わたしが報いる日に、わたしは彼らの上にその罪の報いをする。」

だが・・・日に=(へ)そして～の日に=(ū· bə yō w̄m)(וְיָמַי) = and to day

33:6 それでイスラエルの子らは、ホレブの山以後、自分の飾り物を外した。

33:10 雲の柱が天幕の入り口に立つのを見ると、民はみな立ち上がって、それぞれ自分の天幕の入り口で**伏し拝んだ**。

伏し拝んだ=シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改 4)ひれふした

33:13 今、もしも私がみこころにかなっているのですしたら、どうかあなたの道を教えてください。そうすれば、私があなただを知ることができ、みこころにかなうようになれます。この国民があなたの民であることを心に留めてください。」

国民 = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

「異邦の民」と訳すことによって外国人を表すことが多いが、例外（出 19:6）（出 33:13）（民 14:12）もある。

出 19:6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

出 33:13 今、もしも私がみこころにかなっているのですしたら、どうかあなたの道を教えてください。そうすれば、私があなただを知ることができ、みこころにかなうようになれます。この国民があなたの民であることを心に留めてください。」

民 14:12 わたしは彼らを疫病で打ち、ゆずりの地を剝奪する。しかし、わたしはあなたを彼らよりも強く大いなる国民にする。」

@モーセは道を求めた

詩篇 103:7 主はご自分の道をモーセにそのみわざをイスラエルの子らに知らされた方。

33:14 主は言われた。「わたしの臨在がともに行き、あなたを休ませる。」

33:15 モーセは言った。「もしあなたのご臨在がともに行かないのなら、私たちをここから導き上らないでください。」

33:18 モーセは言った。「どうか、あなたの栄光を私に見せてください。」

@神の栄光を見たものは死ぬ。つまりモーセは「死んでもいいから栄光を見せてください。」と言った。

34:1 【主】はモーセに言われた。「前のものと同じような二枚の石の板を切り取れ。わたしはその石の板の上に、あなたが砕いたこの前の石の板にあった、あのことを書き記す。

ヨハネ 1:16 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。

1:17 律法はモーセによって与えられ、恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである。

@恵みの上の恵みとは、民が一方的に律法を拒否したにもかかわらず、主は再び石の板をモーセに与えた（出 34:1）

1 枚目を民は拒絶 → にもかかわらず → 2 枚目を与える → 恵み

34:6 【主】は彼の前を通り過ぎるとき、こう宣言された。「【主】、【主】は、あわれみ深く、情け深い神。怒るのに遅く、恵みとまことに富み、

34:8 モーセは急いで地に ひざまずき、ひれ伏した。

ひざまづき=(顔を地に)カダドして ◀ 6915. qadad (קָדַד) 15回 ▶ おじぎする、ひざまづく

ひれ伏した=シャハー ◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改 4)ひれふした

34:14 あなたは、ほかの神を拝んではならない。【主】は、その名がねたみであり、ねたみの神であるから。

拝んで=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改 4) 拝んで ★

34:24 わたしがあなたの前から異邦の民を追い出し、あなたの国境を広げるので、あなたが年に三度、あなたの神、【主】の前に出ようとして上って行くときも、あなたの地を欲しがめる者はだれもいない。

35:5 あなたがたの中から【主】への奉納物を受け取りなさい。すべて、**進んで** **献げる心のある人に**、【主】への奉納物を持って来させなさい。すなわち、金、銀、青銅、

35:21 心を動かされた者、霊に促しを受けた者はみな、会見の天幕の仕事のため、そのあらゆる奉仕のため、また聖なる装束のために、【主】への奉納物を持って来た。

35:31 彼に、**知恵と英知と知識**とあらゆる**仕事**において、**神の霊を満たされた**。

@仕事= ◀ 4399. melakah (מְלָאכָה) 167 回 ▶

36:1 ベツァルエルとオホリアブ、および、聖所の奉仕のあらゆる仕事をする知恵と英知を【主】に授けられた、心に知恵ある者はみな、すべて【主】が命じられたとおりに仕事を**しなければならない**。』

@賜物を与えられたものはそれを用いて計画を成し遂げなければならない

37:6 さらに、純金で「宥めの蓋」を作った。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半。

宥めの蓋 = (へ) ◀ 3727. kapporeth (カポレツス)27 回 ▶ (הַכַּפֹּרֶת ha-kappōret) (改2)「あがないの蓋」(改4)「宥めの蓋」

英語の旧約聖書では多くの訳でも(ESV, NAS, KJV)「the mercy seat」(NIV)an atonement cover

スペイン語では「el propiciatorio」

39:43 モーセがすべての仕事を見ると、彼らは、見よ、【主】が命じられたとおりに行っていた。そこでモーセは彼らを祝福した。

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)

40:34 そのとき、雲が会見の天幕をおおい、【主】の栄光が幕屋に満ちた。

@ (コロ 1:19) なぜなら神は、ご自分の満ち満ちたものをすべて御子のうちに宿らせ、

主の栄光が住む場所

ヨハネ 1:14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

2 コリ 5:1 たとえ私たちの地上の住まいである幕屋が壊れても、私

たちには天に、神が下さる建物、人の手によらない永遠の住まいがあることを、私たちは知っています。

コロ 3:16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

2 ペテ 1:14 私たちの主イエス・キリストが示してくださったように、私はこの幕屋を間もなく脱ぎ捨てることを知っています。

黙示録 21:3 私はまた、大きな声が御座から出て、こう言うのを聞いた。「見よ、神の幕屋が人々とともにある。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる。

40:35 モーセは会見の天幕に入ることができなかった。雲がその上にとどまり、**【主】**の栄光が幕屋に満ちていたからである。

@神は彼らの中に住みたかったが彼らは近づけなかった。

40:36 イスラエルの子らは、旅路にある間、いつも雲が幕屋から上ったときに旅立った。

40:37 雲が上らないと、上る日まで旅立たなかった。

40:38 旅路にある間、イスラエルの全家の前には、昼は**【主】**の雲が幕屋の上に、夜は雲の中に火があった。